

リーディングDXスクール事業【実践事例】

富山市立芝園小学校（富山県）【指定校】

【取組内容】 ①学習状況を認知し、自己調整を促す振り返りシート

**自身の課題や、活動内容、振り返り、次の課題が明確になり、見通しをもって追究できる**

【追究前】  
本時の学習過程

【追究前】  
活動内容や手段

【追究後】  
振り返り  
・したこと  
・分かったこと

【追究後】  
児童の実態把握  
に基づく教師の  
コメント

| 6月15日（木）6／8時間目  | 6月16日（金）7／8時間目   |
|---|--|
| ③情報の整理・分析（集めた情報を比べる・分類・関連・選ぶ）（報告書の言葉を比較したり、構成を工夫したりする）  | ④まとめ・表現（集めた情報を写真や図表、グラフなどに表す）（報告書を作成する）  |
| 今日の予定 報告書を書きながら、富山で楽しく過ごすための工夫について調べる。  | 報告書の書き方がわかったので、情報を整理・分析しながら書き上げていきたいと思います。「食べ物が美味しい」など、比べるのが難しいことを、どうしたら証明できるかなと思いました。   |
| 報告書をたくさんかけました。でもまだ情報が足りなかったと思ったので、本を使って調べました。報告書を書く予定だったのに、情報を集めてもいいのかなと思いました。いつも同じ資料ばかりで調べるので、別の資料を探してみたいです。                               | 「魚が美味しい」ということを証明する代わりに、「魚がよく取れる。その理由は・・・」というふうに説明することにしました。引用していた文章がなかったので、正確さを確かめるため、引用した文章を入れることにしました。参考にした資料を書くこと以外ほとんど終わったので、早く報告書を磨いていきたいです。それから、「別の資料を」使って調べることもできました。 |
| 頑張りましたね！昨日までは情報を集めていて、報告書までは進んでいませんでしたが、ぐっと進んだんですね。でも、書いているうちに少し足りないところが出てきたんですね！そして、もう一度情報収集に戻っているんですね。つまり、書きながら整理分析ができていているということ、素晴らしいです。 | 今日は、ぐぐっと進みましたね。魚が美味しい理由を、大陸棚から見付けていて証拠としてはぴったりだと思えます。そのまま引用すれば、説得力のある報告書になるのではないのでしょうか。さんがじっくり調べた分、よい証拠が見つかりましたね。やはり、調べて多くの情報を集めること、そこから分析することは大切ですね。                        |

**自己調整しながら学習サイクルを進める**

# リーディングDXスクール事業【実践事例】

富山市立芝園小学校（富山県）【指定校】

## 【取組内容】 ①学習状況を認知し、自己調整を促す振り返りシート

【追究後】  
本時の学習内容

【追究後】 振り返り（チェックリスト＋文章）  
項目の工夫により教科の**見方・考え方を意識して振り返る**

|    | A       | B                             | C                   | D                                   | E                                   | F                                   | G   |
|----|---------|-------------------------------|---------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|---|
| 1  |         |                               |                     | ①今日の学習のできたことをチェックしましょう              |                                     |                                     |   |
| 2  | 個別学習シート |                               | 今日の学習でやったことを書きましょう。 | 「着目ポイントは何か？」を考えた                    | 友達と一緒に考えたり、話したりした                   | 前にやった学習と結びつけて考えた                    | ②問題を解くことはできたかな？着目ポイントを見つけられたかな？<br>【どんな学び方をしたか・・・誰と】<br>【どんな考え方をしたか・・・イカやウニ】  |
| 3  | 児童名     | 分数+分数の計算のしかたをこれまでの学習を活かして考えよう |                     | <input checked="" type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | 今日は、分数×整数のとくと同じようにしました。数を変えたり、公式も見つけました。、 $b/a+d/c=b \times c/a \times d$   |
| 4  |         |                               |                     |                                     |                                     |                                     | ③発展させることはできたかな？発展させられそうなことはある？これまでの学習と結びつけられたかな？  |
| 5  | 児童名     | 分数+分数の計算の仕方をこれまでの学習を活かして考えよう  |                     | <input checked="" type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | 今日の問題は解くことができました。そして、〇〇さんと学習をしました。着目ポイントは、まだ詳しくわかっていないけれど「かける数を逆数にすることで求められる」というポイントが見つかったので次はそのポイントを他の問題でも使えるのかと言語化を頑張りたいです。                           |
| 6  |         |                               |                     |                                     |                                     |                                     | 分数+分数の計算は、おそらく逆数をうまく使うことで問題を解くことができますと思います。   |
| 7  | 児童名     | 分数+分数の計算のしかたをこれまでの学習を活かして考えよう |                     | <input checked="" type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | 今日は、〇〇さんと一緒に分数+分数をしました。分数+分数を分数+整数にして考えると考えやすくなりました。 $a$ 分の $b+c$ 分の $d = (a$ 分の $b \times c) + (c$ 分の $d \times c) = a$ 分の $b \times c + d$ の公式でできました。 |
| 8  |         |                               |                     |                                     |                                     |                                     |   |
| 9  | 児童名     | 分数+分数の計算の仕方をこれまでの学習を活かして考えよう  |                     | <input checked="" type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | 今日は、〇〇さんと一緒に学習をやりました。最初は、全然わからなかったけど川口さんに聞いたらわかりました   |
| 10 |         |                               |                     |                                     |                                     |                                     |   |
| 11 | 児童名     | 分数+分数の計算の仕方をこれまでの学習を          |                     | <input checked="" type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> |   |
| 12 |         |                               |                     |                                     |                                     |                                     |   |

一覧となり友達の活動内容や学びを共有できることで  
**協働のきっかけづくり**にも有効

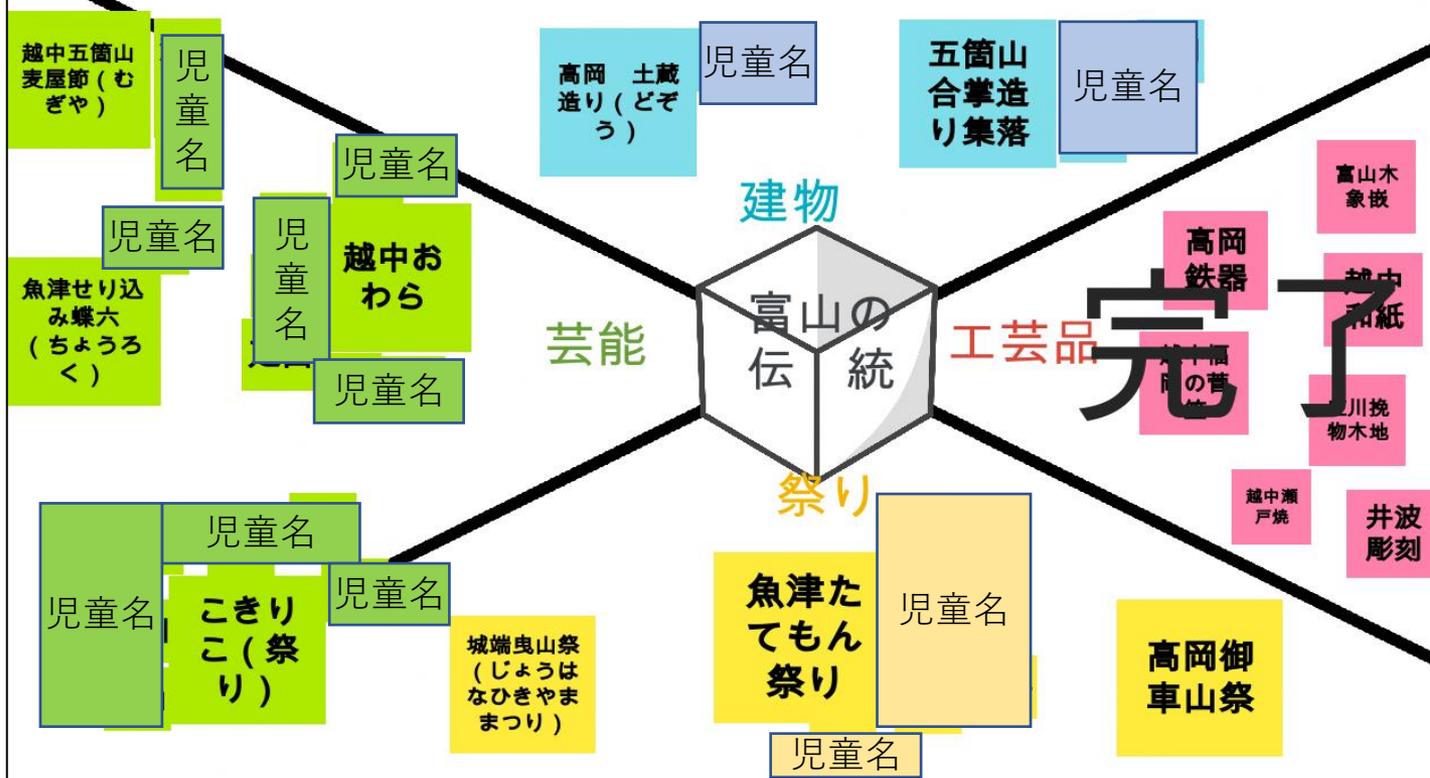
# リーディングDXスクール事業【実践事例】

富山市立芝園小学校（富山県）【指定校】

【取組内容】 ①目的をもって協働するために～仲間の学びを「見える化」～

各自の課題やテーマを一覧にして共有する

## 富山のほこり② ～伝統的な建物・芸能・祭り～



同じテーマで集まり、互いのパンフレットの内容を確かめ合う様子



課題の解決に向け、  
協働する相手を自分で選ぶ（自己調整・自己決定）

リーディングDXスクール事業【実践事例】

富山市立芝園小学校（富山県）【指定校】

【取組内容】 ①目的をもって協働するために～仲間の学びを「見える化」～

各自の**学習状況**や**取り組むコース**、希望する**学習形態**を一覧にして共有する

|    | A   | B             | C               | D                         | E           | F       | G      |
|----|-----|---------------|-----------------|---------------------------|-------------|---------|--------|
| 1  |     | 筆算の計算<br>ができる | 筆算の仕方を<br>説明できる | 1、2年生の学習や生活<br>につなげて考えている | 何を          | だれと     | どのように  |
| 2  | 阿閉  | まあ<br>まあ      | うーん             | まあまあ                      | 練習コ...      | 仲間と協力   | 数の大... |
| 3  | 児童名 | まあ<br>まあ      | バッチ<br>リ        | まあまあ                      | 練習コー<br>ス   | 仲間と協力   | 数の大... |
| 4  |     | まあ<br>まあ      | うーん             | まあまあ                      | はって...      | 一人でじ... | 教科書    |
| 5  |     | バッチ<br>リ      | まあま<br>あ        | まあまあ                      | はってん<br>コース | 仲間と協力   | 数の大... |
| 6  |     | バッチ<br>リ      | バッチ<br>リ        | バッチリ                      | はって...      | 仲間と協力   | オリジ... |
| 7  |     | バッチ<br>リ      | まあま<br>あ        | バッチリ                      | はってん<br>コース | 仲間と協力   | 数の大... |
| 8  |     | バッチ<br>リ      | うーん             | まあまあ                      | はって...      | 仲間と協力   | 計算ス... |
| 9  |     | バッチ<br>リ      | バッチ<br>リ        | まあまあ                      | 練習コー<br>ス   | 仲間と協力   | 数の大... |
| 10 |     | バッチ<br>リ      | まあま<br>あ        | まあまあ                      | はって...      | 仲間と協力   | オリジ... |
| 11 |     | バッチ<br>リ      | まあま<br>あ        | バッチリ                      | はってん<br>コース | 仲間と協力   | 数の大... |
| 12 |     | バッチ<br>リ      | まあま<br>あ        | まあまあ                      | はって...      | 仲間と協力   | オリジ... |
| 13 |     | バッチ<br>リ      | バッチ<br>リ        | バッチリ                      | はってん<br>コース | 仲間と協力   | 数の大... |



学習形態（だれと）「仲間と協力」を選択した3人で考えを交流する様子

自分の**学習状況をメタ認知し**、  
**目的に応じて学習形態や協働する相手を決める**

リーディングDXスクール事業【実践事例】

富山市立芝園小学校（富山県）【指定校】

【取組内容】 ②情報収集の正確性を高め効率化を進める～表計算ソフトと文章作成ソフトの連動～

表計算ソフト  
実験結果の入力→平均値→グラフへ

| 10往復する時間(秒) |     |      |      |            |               |
|-------------|-----|------|------|------------|---------------|
| おもりの重さ (g)  | 1回目 | 2回目  | 3回目  | 10往復する時間平均 | 1往復する時間の平均(秒) |
| 10 g        | 12  | 12.5 | 12.8 | 12.4       | 1.2           |
| 20 g        |     |      |      | #DIV/0!    | #DIV/0!       |
| 30 g        |     |      |      | #DIV/0!    | #DIV/0!       |
| 40 g        |     |      |      | #DIV/0!    | #DIV/0!       |
| 50 g        |     |      |      | #DIV/0!    | #DIV/0!       |

結果が出たら、5-4全体結果のところにシールをはってください。



文章作成ソフト  
・平均値・グラフがリンク  
・タブ機能で他者参照

※実験方法に修正があったときも必ず写真をとって、残す！  
自分の変化を記録しておこう！

情報収集の一部自動化  
計算やグラフ化に時間をかけない

平均値やグラフ等の情報を基に、  
情報を整理・分析に専念

情報収集の一部を自動化し、問題解決において  
教科の本質に迫る部分に子供たちは専念することができる

# リーディングDXスクール事業【実践事例】

富山市立芝園小学校（富山県）【指定校】

## 【取組内容】 ②他者参照機能を活用した、白紙共有を通して必要な情報を選択・決定する



クラス全員の成果物や考えを白紙の段階から共有することができる



自分が収集した情報に加え、友達が収集した情報も参考にすることができる

インプット→増加

友達と追究の**内容**や**過程**を共有することで、  
 自分の**問題解決**に必要な**情報**を**選択・決定**

【取組内容】④校内研修での情報の共有と一元化～情報量の増加と最新化～

研修会に関わる

チャットスペースの例

①授業研究

- ・ 協議会記録
- ・ 授業記録
- ・ 公開授業一覧
- ・ 公開授業の振り返り

②情報提供

- ・ 指導案
- ・ 校外研修会内容
- ・ 研修会日程
- ・ 取組や教材共有

チャットを活用した授業記録



複数の記録を共有・一元化！非同期・分散

授業中の写真

発話

参観者の気付き・考察等

リーディングDXスクール事業【実践事例】

富山市立芝園小学校（富山県）【指定校】

【取組内容】④子供の安心・安全を守るための情報収集と共有

積雪による危険箇所

常に最新情報を  
収集・共有！



子供の  
下校状況報告

- 安全・安心に関する  
活用方法の工夫
- ・ 校外学習や宿泊学習中の連絡  
や状況共有
  - ・ 保健室、病院対応
  - ・ 降雪時の危険箇所の集約
  - ・ 災害発生時の安否確認や被害  
状況の情報収集
  - ・ 避難訓練での連絡調整